



2022年2月8日

各 位

会 社 名 株式会社 村上開明堂
代 表 者 名 代表取締役社長 村上 太郎
(コード番号 7292 東証第二部)
問 合 せ 先 常務取締役経営企画本部長
長谷川 猛
(TEL 054-253-1811)

2022年3月期 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年2月8日開催の取締役会において、最近の業績動向等を踏まえ、2021年5月14日に公表した2022年3月期通期業績予想を下記のとおり修正することを決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想の修正 (2021年4月1日~2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 75,000	百万円 7,000	百万円 7,500	百万円 5,000	円 銭 393.22
今回発表予想 (B)	73,500	5,500	6,300	4,300	342.87
増減額 (B - A)	△1,500	△1,500	△1,200	△700	△50.35
増 減 率 (%)	△2.0%	△21.4%	△16.0%	△14.0%	△12.8%
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	74,147	5,109	5,713	3,699	290.98

(注) 2022年3月期の期首より、「収益認識に関する会計基準」等を適用しており、当該基準に基づいた予想となっております。

2. 業績予想修正の理由

当社では下期を中心に自動車用バックミラーの受注回復を見込んでいましたが、世界的な半導体不足や東南アジアからの部品供給不足による自動車の減産調整が続くなかで、主に日本地域において受注量が予想を大きく下回っており、今後も自動車の減産調整影響は一定期間続くものと見られます。また、北米地域ではコロナ禍での労働力確保やコンテナ運賃の高騰によるコストの上昇が予想より長期化しております。これら第3四半期までの実績と足元の状況を勘案し、売上高および利益が期初予想を下回る見通しとなりましたので、通期業績予想を修正いたします。

(注) 上記の通期の連結業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上